

令和元年度事業報告書

I. 人材育成事業

今年度末に旅行業第2種登録を完了しました。これにより、定款事業目的にスペースキャンプ事業に伴う旅行業の実施を追加し、次年度より当財団主催で全国募集を行ってまいります。

なお、今年度の夏休みに計画していた種子島スペースキャンプは台風により春休みに延期となりましたが、春休み前に新型コロナウイルスの国内、海外の感染拡大を受け、種子島スペースキャンプ及びアメリカスペースキャンプの事業が中止に追い込まれる事態となりました。今年度は2つのスペースキャンプ以外、例年どおり実施しました以下の事業についてご報告致します。

1. スペースキャンプ事業
2. 情報発信(宇宙教育テレビ、宇宙情報誌等)事業
3. webによる普及啓発事業
4. 将来の特定の活動「2020年宇宙の旅」事業(特定費用準備資金)
5. 理事会及び評議員会の開催

1. スペースキャンプ事業

(1) 種子島スペースキャンプ

夏休みに予定していた本キャンプは、台風により春休みに延期しましたが、その後、新型コロナウイルス感染拡大が懸念されることから、延期した春休みの種子島スペースキャンプを中止としました。

(2) 筑波スペースキャンプ (夏休みに2回実施)

本キャンプは、筑波宇宙センターで行う宇宙飛行士模擬訓練体験のほかに、毎年、新しいテーマで講師による講義やワークショップを実施します。初日は、JAXA新事業促進部の職員が講師となり、宇宙での生活と食事について(将来の宇宙食について一緒に考えましょう!)をテーマに、将来、月面宇宙基地の建設や火星の有人探査を見据え、JAXAと国内企業とが挑戦する新しい取組み等を紹介したり、「将来の宇宙食」について、グループで話し合った内容を発表するなど、子ども達の想像力等を育むワークショップを行いました。

翌日、筑波宇宙センターへ学びの場を移し、「宇宙飛行士に学ぶコミュニケーション力!」を、地上管制官役と宇宙飛行士役に分かれて英語を使ったミッション訓練に挑戦しました。また、宇宙飛行士模擬訓練では、様々な体験プログラムを通して仲間とのコミュニケーションの大切さを学ぶ活動を行いました。

日 程:【1回目】Aコース: 2019年8月7日(水)~9日(金) 2泊3日
【2回目】Bコース: 2019年8月20日(火)~22日(木) 2泊3日

場 所: クロス日本橋会議室、筑波宇宙センター

主 催: 公益財団法人日本宇宙少年団

協 力: 宇宙航空研究開発機構(JAXA)

対 象: YAC団員及び一般

参 加: 小学4年生~中学3年生の男女

【1回目】18名

【2回目】22名

行 程:【1回目】Aコース

スケジュール	主な内容
1日目	羽田集合、東京駅新丸ビル前(集合) 【プログラム1】 クロス日本橋で新事業促進部 菊池 優太氏による講義 (グループワーク)将来の宇宙食について考え、発表

2日目	JAXA筑波宇宙センター終日 【プログラム2】 宇宙飛行士に学ぶコミュニケーション力！ 地上管制官役と宇宙飛行士役に分かれて英語でミッション訓練に挑戦しよう！ 【プログラム3】 宇宙飛行士模擬訓練体験(3体験) 閉鎖環境適応模擬訓練体験(プログラム2の応用。英語でチャレンジ！) 船外活動模擬訓練体験 宇宙ローバー操作模擬体験
3日目	JAXA筑波宇宙センター終日 【プログラム4】 スペースドームで調べ学習 お土産購入 都内へ移動、解散

【2回目】Bコース

スケジュール	主な内容
1日目	羽田集合、東京駅新丸ビル前(集合) 【プログラム1】 クロス日本橋で新事業促進部 菊池 優太氏による講義 (グループワーク)将来の宇宙食について考え、発表
2日目	JAXA筑波宇宙センター終日 【プログラム2】 スペースドームで調べ学習 JAXAバス見学ツアー 【プログラム3】 杏林大学医学部リハビリテーション医学教室 JAXA招聘研究開発員(講師)准教授 山田 深 先生による講義 宇宙飛行士に学ぶコミュニケーション力！宇宙飛行士のように心身共に鍛えよう！ 地上管制官役と宇宙飛行士役に分かれて英語でミッション訓練に挑戦しよう！
3日目	【プログラム4】 つくばエキスポセンター見学 【プログラム5】 宇宙飛行士模擬訓練体験(2体験) 閉鎖環境適応模擬訓練体験(プログラム2の応用。英語でチャレンジ！) 宇宙ローバー操作模擬体験 都内へ移動、解散

(3)つくばスペースキャンプ(銀河教室inつくば)

毎日小学生新聞との共催で「銀河教室inつくば」を実施しました。毎日小学生新聞「銀河教室」連載の的川泰宣先生のお話し、新日鉄住金職員による特別講義、筑波宇宙センターでは施設見学のほか、宇宙飛行士模擬訓練体験を行い、初めて出会う仲間と楽しく学びながらコミュニケーション能力等を学びました。

日 程：2019年8月26(月)日～28日(水) 2泊3日
場 所：千代田会館4階会議室、JAXA筑波宇宙センター
主 催：公益財団法人日本宇宙少年団、毎日小学生新聞
協 賛：日本製鉄(株)
対 象：小学3年生～中学1年生の男女21名

行程:

日付	主な内容
8月23日(木)	羽田集合、東京駅新丸ビル前(集合)⇒千代田会館にて的川泰宣先生のお話し、筑波へ移動
24日(金)	JAXA筑波宇宙センターで、3種類の宇宙飛行士模擬訓練体験 宿に戻り日本製鉄(株)の研究者による鉄の講義とグループごとの感想発表
25日(土)	筑波宇宙センター展示館見学、お土産購入⇒都内へ移動(解散)

(4) アメリカスペースキャンプ

今回で4回目となるアメリカスペースキャンプは、ワシントンDCとフロリダ州のケネディ宇宙センターの2つの都市を巡る計画でしたが、新型コロナウイルスがアメリカ全土で感染拡大し、予定通りの見学や体験等が実施困難となったことから、今年度は中止しました。

2. 情報発信(宇宙教育テレビ、宇宙情報誌等)事業

(1) 「宇宙教育テレビ」放送

今年度は、宇宙関連トピックや宇宙教育イベントに合わせたインターネット情報番組の配信はありませんでした。

(2) 宇宙情報誌「宇宙のとびら」発送

宇宙に関わる様々な分野の方の活動や宇宙への思い、宇宙及び科学に関する最新のニュースや新しい科学の発見などを誌面で紹介し、子どもたちの持つ冒険心・匠の心・科学する心を育むことを目的として、宇宙教育情報誌の編集協力等を行い、YAC団員及びYAC関係者へ発送しました。

【発行】

6月: No.048『「はやぶさ2」の新しいチャレンジ』2019年夏号

9月: No.049「ブラックホール観測の新たなはじまり」2019年秋号

12月: No.050「めざすは月!? みんなで進める未来の宇宙探査」2020年冬号

3月: No.051「金星探査機「あかつき」でわかった金星のすがお」2020年春号

(3) YAC通信の発行

YAC団員向けに、これから予定するイベントの告知や終了したイベントの報告、コラム等を「YAC通信」として年4回(6月、9月、12月、3月)発行し、YAC団員及びYAC関係者へ発送しました。

(4) 付録教材

子ども達の宇宙への興味・関心を持たせる工夫を取り入れた簡易教材を、宇宙情報誌「宇宙のとびら」に同封しYAC団員及びYAC関係者へ発送しました。6月と9月のコンテスト等応募者にはJAXA OBE エンジニアの財団理事に講評やコメントと参加の証となるオリジナル賞状を送付しました。

6月: きみの人工衛星コンテスト2019

9月: 火星ローバーミッション2019

12月: 夢チャレンジ2019→2020

そらとび手帳

3月: 「一家に1枚」ポスター「南極」地球の未来を映す窓(文部科学省提供)

3. Webによる普及啓発事業

(1) 分団等連携団体との協力の促進

① 分団等との連携協力

定常的に新規分団結成の間合せや分団からの課題の相談に応じてアドバイスをを行いました。

② 第9回衛星データ利用コンテスト

全国の小中学生・高校生に、人工衛星のデータを利用し自ら課題を見つけ調査・分析に取り組む機会

を提供し、宇宙を身近に感じるとともに地球・生命の大切さや宇宙開発の意義などを学んでもらうことを目的として実施しました。webサイトでは過去に取組んだ成果や実際に衛星データを使用する体験ツールを公開、提供しています。

期 間：2019年6月10日～2020年1月31日

応募資格：小・中学校、高等学校に在籍する児童・生徒のグループ及び個人

③JAXA研究公募(RA-4):公募型共同研究「ALOS-2データ利用」

衛星データの能動的処理を活用した教育方法の開発をテーマとして、平成25年5月、JAXA共同研究の承諾を受け、平成26年度より全国のYAC団員及び一般の子どもを対象にYAC分団共通プログラム「だいち2号に写ろう！」を企画し実施しています。

子供たち自身がコーナ反射鏡(CR)などの反射体を製作し、ALOS-2の観測画像に写り込んだ後、その画像を独自ソフトウェアで分析し、自分たちで製作した反射体を観測画像の中から発見するという宇宙ホンモノ体験を行います。本年度も「第6回反射体を設置してだいち2号に写ろう」を実施して、YAC分団や科学館、行政などへ当日の活動支援や反射体の製作方法や設置方法など事前のアドバイスなどをしました。これらの「だいち2号に写ろう！」の情報は、日本宇宙少年団ホームページに掲載しています。

④分団長会議(連携団体長会議)

毎年、全国から日本宇宙少年団の分団長が集う場として分団長会議を設け、財団との連携協力を図ることを目的に、各地域の分団活動が活性化するための方策を検討することや活動組織相互の情報交換等が行われました。本年度は、1日目に東北地区ブロックかくだ分団長が議長となり、財団の運営状況や分団・団員の推移等について事務局より報告と活動委員会より活動報告及び情報提供のほか、YAC理事の上垣内より人類の宇宙進出の歴史と将来計画について講演がありました。また、1日目の最後にはYAC活動の共通課題について議論を行い、出席分団長より活発な意見をいただきました。2日目には地区ブロックに分かれ、各地区ブロックの課題についてや、ポスト「2020年宇宙の旅」の取り組みなどについて話し合わせ、その結果発表を行いました。また、分団発表では6分団よりオリジナル教材について発表や提案をしていただきました。

期 間：令和元年11月23日(土・祝)～24日(日)

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 416室

参加分団数：1地方本部 2支部 23分団

⑤活動委員会

分団等連携団体との協力の促進を図るために、活動委員会として、「第9回衛星データ利用コンテスト」「JAXA研究公募(RA-4):公募型共同研究「ALOS-2データ利用」」「分団長会議」「宇宙教育指導者セミナーの開催」「YAC分団の活動実態調査」「2020年宇宙の旅・宇宙子どもワークショップ2019inうちのうら肝付」「中高生向け宇宙基礎講座」「講座等のインターネット配信」の企画・推進を行いました。

なお、「中高生向け宇宙基礎講座」については、新型コロナウイルスの感染予防のために中高生基礎講座自体は中止をして、特別講演の全国配信だけを行いました。

令和2年2月23日(日)、JAXA宇宙教育センター協力の下、YAC分団等の活動の推進を目的に、会議を実施し、指導者育成制度・内容に関する諸計画の検討の他、特定費用準備資金を使った「2020年宇宙の旅」事業等について、分団活性化について検討しました。

(2)宇宙教育指導者セミナーの開催

社会教育団体活動の指導者育成を目的とするセミナー(高校生を除く18才以上を対象)を、JAXA宇宙教育センターと(公財)日本宇宙少年団が主催となり、開催地域と連携協力しながら、以下の地域で開催しました。

① 肝付町内之浦会場(鹿児島県)

日時:2019年6月2日(日)10:00～16:20

場所:肝付町内之浦銀河アリーナ

② 池袋会場(東京都)

日時:2019年7月21日(日)9:30～16:40

- 場所:一般財団法人日本気象協会
- ③ 能代会場(秋田県)
日時:2019年10月6日(日)10:00 ~16:10
場所:能代市役所新庁舎 3F 会議室9・10
- ④ 北見会場(北海道)
日時:2019年10月19日(土)10:00 ~16:10
場所:北見工業大学 3号館2階:多目的講義室
- ⑤ 東京会場(東京都)
日時:2019年12月22日(日)9:30 ~16:30
場所:ハロー貸会議室浜松町北口駅前
- ⑥ さぬき会場(香川県)
日時:2020年1月19日(日)9:20 ~16:50
場所:クアパーク津田(国民宿舎松琴閣クアパーク津田)2F シルクホール

(3) 講師派遣等

広く一般を対象に宇宙及び科学に関する知識の普及啓発、宇宙教育の促進を目的に、その他事業として、以下の事業及びイベントに講師派遣、監修等を行いました。

- ①日本経済新聞社 編集局生活情報部
内容:何でもランキング「宇宙を学べる体験できるスポット」におけるランキング作成のための候補選定および書面審査
- ②さぬきこどもの国
日時: 令和元年7月27日(土)、28日(日)
会場: さぬきこどもの国
内容: 宇宙でワクワクドキドキ★宇宙兄さんズトークショー
テーマ①「Go to Mars together いっしょに火星へ行こう!」、
テーマ②「もしも宇宙でくらすたら!」
- ③龍ヶ崎市市民交流プラザ主催講座
日時: 令和元年8月31日
会場: 龍ヶ崎市市民交流プラザ
内容: 宇宙兄さんズのもしも宇宙を旅したら、もしも宇宙でくらすたら
- ④株式会社KADOKAWA
内容:「宇宙なんちゃら こてつくん」WEBまんが 監修
- ⑤IBM助成事業(IBM社会貢献プログラム)
日本宇宙少年団 2019年12月定例会で実施
日時:2019年12月18日(日)10:00-12:00
場所:大田区民プラザ
協力:日本宇宙少年団未来MM分団
参加者数:YAC団員、一般: 32名、指導員:1名(外部含む)、保護者・その他:6名
目標:見えないところにあるモノを音を使って調べる
実施タイトル:『音で探る』

分団リーダーより、「見えないものの正体を知るにはどうしたらよいでしょう?」と問いかけ、例となる写真をヒントに、五感を使うことで物の正体をわかることを説明し、これから「音で探る」実験を始める導入を行いました。

実験の始めに、実験に使うモノが出す音の違いを確かめ、木・金属・ウレタンなど、それぞれ素材によって音の違いを覚えました。

次に親子ペアとなり、箱の中に3種類の棒を好きなように並べてビー玉を入れて蓋をして渡しました。渡された方は箱の中のビー玉を転がし、どこにどんな素材があるかを音から推測して当てます。最初は親が箱の中をセッティングして閉じて、子どもが箱を振ってビー玉を転がし、どこに何があるかを当てました。箱を開けて正解だととても喜び、間違っていると悔しそうでした。

見えないところにあるものを「音で探る」ことを親子で学び、楽しみながら実感することができました。

4. 将来の特定の活動「2020年宇宙の旅」事業(特定費用準備資金)

日本宇宙少年団は全国のボランティア指導者に支えられ活動を展開しています。その地域に根ざした活動を充実し、同じ目標に向かって成長する全国組織を目指し、目標を達成させるために全体活動プログラムとして「2020年宇宙の旅」事業に取り組み、活動の輪を広げています。

この活動の成果を2020年までの間、子ども対象の年と指導者対象の年と隔年に分けて全国から持ち寄る「宇宙子どもワークショップ」を毎年行い、令和元年度は子ども対象の年とする「宇宙子どもワークショップ2019in うちのうら肝付」を開催し、全国水ロケットコンテストや数々の宇宙をテーマとしたワークショップを、地域企業や教育関係団体と一緒に取り組みました。

【実施概要】

主催者 宇宙子どもワークショップ2019実行委員会

実施期間 令和元年8月2日(金)～4日(日)

実施場所 鹿児島県肝属郡肝付町 銀河アリーナなど

【実施プログラム】

(1)全体スケジュール

日付	実施内容
8/2(金)	JAXA 内之浦宇宙空間観測所見学 ワークショップ 天体観測
8/3(土)	宇宙子どもワークショップ2019in うちのうら肝付開会式 日本水ロケットコンテスト2019 JAXA職員による講演会 ワークショップ 日本水ロケットコンテスト表彰式 交流会
8/4(日)	ワークショップ 解散式

(2)各ワークショップ内容

日付	ワークショップ	実施場所
8/2(金)	肝付町 VR	エントランス
	宇宙飛行士トレーニング	第1会議室
8/3(土)	シーカヤック	内之浦湾
	肝付町内見学	大楠 など
	宇宙飛行士トレーニング	エントランス
	肝付町 VR	第1会議室
	英語で宇宙大好き	ミーティングルーム
	YAC のプログラミング活動	第2和室
	GPS で地球を測る	第2会議室
人工衛星の故郷めぐり	JAXA 内之浦宇宙空間観測所	

		、シェルターなど前日 JAXA 見学に参加できなかった参加者向け
	モデルロケットその1(製作)	芸術文化室
8/4(日)	ライントレース	内之浦小学校
	シーカヤック	内之浦湾
	肝付町 VR	第1会議室
	モデルロケットその2(打上げ)	総合グラウンド
	肝付町内見学	大楠 など

(3)実施結果

2020年までの間、2年に1回開催される「日本水ロケットコンテスト」は、YAC分団の子ども達にとりまして、出場を目標に日頃の成果を試すチャンスでもあります。今年の開催は、地元鹿児島県からも9チームが参加し、計25チームが参加しました。

当日は、北海道、東北、関東、北陸信越、東海、近畿、九州地区より27分団240名が参加し、ワークショップ、交流会などを通じて交流を深めることができました。当日の写真や日本水ロケットコンテストの結果など開催の様子を宇宙のとびら49号に掲載しています。また、交流会で発表された各分団の活動紹介ポスターはホームページに掲載しています。

5. 理事会及び評議員会の開催

(1)理事会

令和元年度 第1回理事会

- 1.日時 令和元年6月3日(月) 14時～16時
- 2.場所 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア 503会議室
- 3.審議事項
第1号議案 平成30年度 事業報告書(案)および収支決算書(案)について

令和元年度 第2回理事会

- 1.日付 令和元年10月7日(月)14時～16時
- 2.場所 千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア 503会議室
- 3.審議事項
第1号議案 公益目的事業追加に伴う定款の変更について

令和元年度 第3回理事会(書面決議)

- 1.日時 令和2年3月2日提案、令和2年3月16日理事会の決議があったものとみなされた日
- 2.審議事項
第1号議案 令和2年度事業計画書(案)及び収支計画書(案)の件

(2)評議員会

令和元年度 定時評議員会

- 1.日時 令和元年6月21日(金) 14時～15時
- 2.場所 ちよだプラットフォームスクウェア R005会議室
- 3.審議事項
第1号議案 平成30年度計算書類承認の件
第2号議案 定款の一部変更の件
第3号議案 評議員2名選任の件
第4号議案 理事1名増員選任の件

令和元年度 臨時評議員会 (書面決議)

- 1.日時

令和元年11月14日提案、令和元年11月22日評議員会の決議があったものとみなされた日
2.審議事項
第1号議案 定款一部変更の件

以上